

H29夏山合宿 道北三山 敏音知岳、ピアシリ岳、九度山 山行

当初、五色岳の計画が林道閉鎖の為、なかなか行けない遠い道北の山々へ変更になった。

山行日	H29年7月15日(土)～17日(月) 2泊3日
山行形式	各山、日帰り登山 宿泊:小屋泊まり
参加者 計18名	藤木(たか)リーダー 永宮、山岸、西田(芳)、(昌)、相馬、及川、森永、小山内、八重樫、津川 河村、藤木晴、澤田、栗山、渡邊、小笠原、伊藤
天候	15日:晴れ真夏日、16日:曇り時々雨、17日:曇り時々晴れ
行程・時間	15日(土) 幌別発 5:00、美深松山湿原12:35 歌登リコテージの里17:00 宿泊 16日(日) コテージ発7:10、中頓別・敏音知登山口8:15 登山、→下川町森の中コックル16:20 宿泊 17日(月) コテージ発6:10、ピアシリ岳登山口 8:00 登頂→九度山登山口10:05→入浴後帰途 幌別解散:20:30

①、[7月15日(土)]・・・びふか松山湿原へ出発

(5:00) 会長宅裏駐車場に集合、理事長より走行距離が長いので安全運転の注意を受け2台のレンタカーに分乗し出発。途中相馬、永宮さんに乗せ一路北を目指し進む。ここ連日の好天気続きで内陸に向かうにつれ、気温も急上昇、クーラー調整しながらの走行となった。

(12:35) 松山湿原駐車場到着、ゆるい坂を30分程行くと木道が現れ、その両脇の水芭蕉は花が終わり巨大化していたが湿原にはトキソウのピンクの花(初めて見たので感激)、ワタスゲの白とが湿原全体に点在し、ギボウシが蕾をつけ、咲く時期を待っていた。30分程で一周し車に戻る。

次の山、函岳に向かうが、途中通行止めの標識が有り残念ながら引き返す。

(17:10) 宿泊地、歌登コテージの里着、女性軍は早速食料班リーダー指揮で今晚の料理ジギスカンやサラダなどを作る。男性軍は隣接の温泉へ。コテージは洋室ベッド、エアコン付き、まだ木の香りが残る綺麗で広くホテル並みで快適でした。



松山湿原の木道



二階建ての立派なコテージ



吹抜きの居間で料理

②[7月16日]・・・敏音知岳(703m)登山

朝起きると地面に水溜りが残りコテージ入口付近に雨の仕業かクワガタのメスが何匹もひっくり返って足をバタバタしている。Yさんが優しく起こしてあげてました。

(7:10) うどんの朝食を食べ、予定より1時間早く中頓別町に向け出発。途中ひどい雨が降ったり止んだりでしたが、登山口の敏音知の駅に着くと、雨は上がっていた。

(8:15) 体操後鳥居をくぐり階段を登り雨は無いが湿度100%汗がジワジワ蒸し暑い。なだらかな松林を1時間程歩くと「千本シナ」が有る。樹齢100～200歳らしい。シナの木は良質のハチミツが採れるようで、米国ではビーツリー(蜜の木)、ドイツではリンデンバウム(菩提樹)と呼ばれるとの事。10本の株より形成され樹高19m立派な木です。頂上近くには横長四角の軍艦岩がありハシゴが立てかけて有ったが登っている暇はなかった。

(10:40) 頂上着、周りはカスで景色は見えない。行動食を取り下山。



登山口の鳥居前で



(12:45) 登山口の道の駅駐車場に着くと同時に雨が降り出す。そばのピンネシリ温泉で入浴、そして食堂で昼食、なかなか出てこない、一回4名様限定か。後下川町に移動

(16:20) 本日の宿泊、下川町の「森の中ヨックル」に着く。3棟に分かれて宿泊。ここは寝具は無く寝袋を使ったが新しく立派で快適でした。本日のメニューはカレーライスとサラダでした。



今晚のメニューはカレーライス



整備された敏音知登山道です



③[7月17日]・・・ピアシリ(987m)九度山(673m)登山

(6:10) 各棟にて持参の朝食を済まし、予定より早く出発、途中「万里長城・・・結構りっぱ」を見て名寄にあるピアシリ自然休養林に向かう。登山口はスキー場横の林道を車で30分の分岐、ゲートが有りそこが登山口。

(7:45) 登山開始。970mの避難小屋迄なだらかな道路で歩き易いがそこから30mが背の高さのヤブ漕ぎ。

(8:30) 頂上は立派な標識がある。ガスで景色は見えない。晴れていたら何が見えているのか？再度この山に登る事は無いかと思うと残念。下山開始

(10:05) 次の山、九度山はスキー場ゲレンデの脇を登る。途中から2台の並んだジャンプ台が、向い側に見え、高梨、伊藤選手がここで育ったのかと思った。スキー場の迂回コースか草刈がしていなくフキ、ウド、などが生い茂っていて、山菜の宝庫だ。スキー場を登り最後のリフト降り場が一般に山頂としているみたい。

(11:35) ただ頂上はその奥で、ここもヤブ漕ぎをし、片側が崖の狭い所が三角点の有る頂上だった。見晴しもきかず、すぐ下山。

(12:40) ホテル駐車場迄戻りピアシリ温泉で入浴し帰途に着く



下川町万里長城ぐるっと2Kmです



登山道か？山菜取の道路か？



九度山にはスキー場を登る、頂上には三角点のみ、向い側に立派なジャンプ台



ヤブ漕ぎを出ると山頂ガスだった

今回の山行は雨の予報でしたが登山中は雨にあたる事も無くラッキーでした。しかし藪漕ぎが有った所為かダニに付かれた人が何人か出て、病院で取ってもらった人もいた。どこの山でも注意したいものです。道北の山々、なかなか行けない山を今回4座踏破しました。企画実行の藤木たかリーダー有難うございました。又長時間の運転の方ご苦労様でした。



参加者18名の道北合宿 敏音知岳



軍艦岩(敏音知岳)



一回たたくと1年長生きする

(記 西田昌)